

【外郭団体】

所管部	番号	団体名	事業概要	素案(8月27日公表)	
				見直し内容	実施時期 削減額
総務部	1	(社)岡山県総合協力事業団	地方公共団体の事務・事業に関する業務受託等	<抜本的見直し> ・県からの受託事業が中心の団体であるが、県委託事業を精査したうえで実施方法の見直しを検討 ・派遣している県職員(4人)の引き揚げを検討	検討 ー
	2	(学)吉備高原学園	吉備高原学園高等学校の設置運営	<県関与の縮小> ・派遣している県職員(2人)の引き揚げを検討	検討 17 (~H24)
企画振興部	3	チボリ・ジャパン(株)	倉敷チボリ公園の運営等	<抜本的見直し> ・倉敷チボリ公園事業が廃止となり、団体の解散を決定	20年度 ー
	4	(株)吉備高原都市サービス	吉備高原都市における公共・公益的施設の維持管理等	<その他> ・吉備高原都市の業務商業ビルの運営など都市における総合窓口機能を担う団体であり存続とするが経営の安定化に向け検討 ・県委託事業を縮小	9 (H21)
	5	岡山空港ターミナル(株)	岡山空港の旅客・貨物ターミナルビル等の管理運営等	<その他> ・空港関連施設について、整備、管理運営し、利用者の利便性向上を担う団体であり存続 ・県委託事業を縮小	1 (H21)
	6	(財)岡山県国際交流協会	国際交流等に関する事業の推進	<その他> ・県下唯一の「地域国際化協会」として県内の国際化推進の中心的役割を担う団体であり存続とするが、県補助事業を縮小 ・団体の自立に向けた取組を促進	23 (H21)
生活環境部	7	(財)岡山県環境保全事業団	廃棄物の処理処分事業等	<その他> ・廃棄物の処理処分事業等の環境保全に関する事業を幅広く実施している団体であり存続とするが、県補助事業を縮小 ・新処分場建設事業の終了(21年度)に伴い、派遣している県職員(3人)を引き揚げ	22年度 11 (~H22)

最終方針		(単位:百万円)
最終見直し内容	削減額	
<抜本的見直し> ・県からの受託事業が中心の団体であるが、県委託事業を精査したうえで21年度から実施方法を見直し ・派遣している県職員4人を20年度末で引き揚げ	ー	
素案どおり	8 (H24)	
素案どおり	ー	
素案どおり	9 (H22)	
素案どおり	ー	
素案どおり	12 (H21)	
<その他> ・廃棄物の処理処分事業等の環境保全に関する事業を幅広く実施している団体であり存続とするが、県補助事業を縮小 ・新処分場建設事業の終了(21年度)に伴い、派遣している県職員3人を21年度末までに引き揚げ	11 (H22)	

所管部	番号	団体名	事業概要	素案(8月27日公表)	(単位:百万円)	
				見直し内容	実施時期	削減額
生	8	(財)岡山県郷土文化財団	地域文化の振興、文化財の保護事業等	<その他> ・地域文化の創造や文化的遺産の保存などにより郷土の文化振興に一定の役割を担う団体であり存続とするが県委託事業を縮小 ・団体の自立に向けた取組を促進		13 (H21)
	9	(財)岡山シンフォニーホール	岡山シンフォニーホールの管理運営等	<その他> ・岡山シンフォニーホールの管理運営を行うなど地域文化の振興に一定の役割を担っており存続とするが経営の安定化に向け検討 ・県委託事業等を縮小		18 (H21)
活	10	(社)岡山県文化連盟	芸術文化の普及振興、芸術文化団体の活動支援等	<自立化> ・人件費補助など県の財政的支援は23年度で廃止を検討 ・団体の自立に向けた取組を促進	24年度	21 (~H24)
環	11	岡山県スポーツ振興財団	スポーツ活動機会の充実、団体の育成等	<統合> ・生涯スポーツと競技スポーツの振興を効果的、効率的に実施するため、(財)岡山県体育協会と統合(H19.11)	21年度	6 (H21)
	12	(財)岡山県体育協会	体育・スポーツの普及振興、玉野スポーツセンターの設置運営	<その他> ・スポーツ振興財団と統合したうえで、スポーツ振興を効果的に実施する団体であり存続 ・県補助事業を縮小		148 (H21)
境	13	井原鉄道(株)	鉄道事業等	<その他> ・関係する自治体が協力して鉄道運営を行っている団体であり存続 ・経営の安定化に向け検討		—
部	14	(財)児島湖流域水質保全基金	民間団体が行う児島湖及び流域河川の水質浄化活動への援助等	<あり方検討> ・関係団体と協議し、より効果的な事業のあり方を検討	検討	—

最終方針		(単位:百万円)
最終見直し内容	削減額	
素案どおり		
素案どおり	13 (H21)	
<あり方検討> ・人件費補助など県の財政的支援を23年度まで継続しつつ、団体の経営基盤強化策等を検討	21 (H24)	
素案どおり		
素案どおり	125 (H21)	
素案どおり		
素案どおり		

所管部	番号	団体名	事業概要	素案(8月27日公表)	(単位:百万円)	
				見直し内容	実施時期	削減額
保	15	(財)岡山県福祉事業団	県総合福祉会館の管理運営、県福祉基金の貸付等	<県関与の縮小> ・人件費補助を廃止し、県の財政的支援を縮小	21年度	5 (H21)
	16	(財)岡山県健康づくり財団	健康づくり実践活動の指導、結核等の健康診査、南部健康づくりセンターの管理運営等	<県関与の縮小> ・派遣している県職員(1人)の引き揚げを検討 ・県補助事業等を廃止	21年度	16 (H21)
	17	(財)岡山県生活衛生営業指導センター	生活衛生関係営業に関する衛生施設の維持及び改善向上の相談・指導等	<その他> ・生活衛生関係業者に対する指導業務を行うなど県事業を補完しており存続とするが経営の安定化に向け検討 ・県補助事業を縮小		1 (H21)
福	18	(財)岡山県動物愛護財団	動物の愛護に関する普及啓発、県動愛センターの管理受託	<その他> ・動物愛護に関する普及啓発について県事業を補完しており存続とするが、普及啓発事業の効果的な実施について検討		—
	19	(財)吉備高原保健福祉のむら事業団	吉備高原保健福祉のむらの整備事業等	<統合> ・吉備高原都市内の就労支援の拡大と障害者福祉及び地域住民とのさらなる交流促進等を図るため、(福)吉備の里と統合(H19.11)	20年度	1 (H21)
社	20	(福)吉備の里	県立身体障害者授産所等の管理等	<自立化> ・健全で主体的、自立的な法人運営の確立に向けた取組を促進 ・代表者への県職員就任を廃止(H19.11)	21年度	—
	21	(福)健康の森学園	健康の森学園授産施設の管理等	<その他> ・特別支援学校と一体運営の健康の森学園授産施設の管理運営を行っており存続		—

最終方針		(単位:百万円)
最終見直し内容	削減額	
素案どおり		
<県関与の縮小> ・派遣している県職員1人を20年度末で引き揚げ ・県委託事業を縮小	1 (H21)	
<その他> ・生活衛生関係業者に対する指導業務を行うなど県事業を補完しており存続とするが経営の安定化に向け検討	—	
素案どおり		
素案どおり		
<自立化> ・健全で主体的、自立的な法人運営の確立に向けた取組を促進 ・代表者への県職員就任を20年度中に中止	—	
素案どおり		

所管部	番号	団体名	事業概要	素案(8月27日公表)	(単位:百万円)	
				見直し内容	実施時期	削減額
保健福祉部	22	(財)岡山県愛染会	母子寡婦家庭に対する福祉事業、雇用促進、雇用機会の確保等	<あり方検討> ・ 今後の母子寡婦福祉施策等を踏まえた上で団体のあり方を検討(H19.11) ・ 健全な財政基盤と自立的な法人運営を確立	検討	—
産	23	(財)岡山総合展示場	コンベックス岡山の管理運営等	<あり方検討> ・ 指定管理者制度の指定期間を踏まえた団体のあり方を検討(H19.11)	検討	—
	24	水島港国際物流センター(株)	水島港のコンテナターミナル、荷捌き・保管施設等の管理運営等	<その他> ・ 水島港の機能・利便性の向上を行っている団体であり存続		16 (H21)
業	25	岡山県総合流通センター(株)	県総合流通センター内の公益的施設の運営	<その他> ・ 総合流通センターの機能・利便性の向上を行っている団体であり存続		—
	26	岡山セラミックス技術振興財団	セラミックスに関する試験研究等、岡山セラミックセンターの管理運営	<その他> ・ 耐火物産業や関連する産業の振興を支援する団体であり存続		—
働	27	倉敷ファッションセンター(株)	繊維関連産業等に関する施設等の賃貸及び管理運営等	<その他> ・ 繊維関連産業の振興を支援する団体であり存続 ・ 県補助事業を廃止		17 (H21)
	28	(株)オービス	情報システムの設計、運用等	<その他> ・ 県内の地方公共団体等の情報システムの安定的な保守管理を行う団体であり存続 ・ 県委託事業を縮小		11 (H21)

最終方針		(単位:百万円)
最終見直し内容	削減額	
<あり方検討> ・ 今後の母子寡婦福祉施策等を踏まえた上で団体のあり方を22年度までに検討 ・ 健全な財政基盤と自立的な法人運営を確立	—	
素案どおり		
素案どおり		
素案どおり		
素案どおり		
素案どおり		

所管部	番号	団体名	事業概要	素案(8月27日公表)	(単位:百万円)	
				見直し内容	実施時期	削減額
産 業	29	岡山県信用保証協会	中小企業者等が金融機関から受ける貸付等の債務保証等	<その他> ・中小企業者に対する金融の安定化を図るため、信用保証協会法に基づき設立している団体であり存続 ・県補助事業を縮小		64 (H21)
	30	(財)岡山県産業振興財団	中小企業の体質改善及び経営基盤の強化等に関する事業等	<その他> ・県内中小企業の振興を図るため、各種支援事業を実施しており存続 ・県補助事業等を縮小		331 (~H23)
働 部	31	(社)岡山県観光連盟	県の観光振興等	<あり方検討> ・観光立県戦略を踏まえ、県・市町村・民間の役割分担や事業実施体制の見直しなどを検討 ・派遣している県職員(2人)の引き揚げを検討	21・22年度	62 (~H22)
	32	岡山県農業信用基金協会	農業者等が農業近代化資金等を金融機関から借り入れる際の債務保証	<自立化> ・農業者等に対する金融の安定化を図るため農業信用保証保険法に基づき設立している団体であり存続とするが、県補助事業等を縮小 ・代表者への県職員就任の廃止を検討(H19.11)	22年度	3 (H21)
林 水 産 部	33	(社)岡山県農地開発公社	農地保有合理化事業等	<あり方検討> ・長期保有農地の早期処理と解散も視野に入れた抜本的な見直し(H19.11) ・県補助事業等を縮小	検討	14 (H21)
	34	岡山県農林漁業担い手育成財団	農林漁業への就業促進事業等	<その他> ・農林漁業への就業促進や法に基づく就農支援資金の貸付団体として位置づけしており存続とするが経営の安定化に向け検討 ・県補助事業等を縮小		16 (H21)
35	(財)中国四国酪農大学校	企業的酪農後継者の養成等	<抜本的見直し> ・運営費における県負担の割合が大きいことから、県支援のあり方を見直し、団体の自主的な運営を含めた抜本的な見直しを検討 ・県補助事業を段階的縮小	検討	94 (~H24)	

最終方針		(単位:百万円)
最終見直し内容	削減額	
<その他> ・中小企業者に対する金融の安定化を図るため、信用保証協会法に基づき設立している団体であり存続 ・県下の景気動向を注視し、県補助事業を縮小	64 (H22)	
素案どおり	323 (H23)	
<あり方検討> ・観光立県戦略を踏まえ、県・市町村・民間の役割分担や事業実施体制の見直しなどを24年度までに検討 ・派遣している県職員1人を20年度末で引き揚げ	45 (H24)	
<自立化> ・農業者等に対する金融の安定化を図るため農業信用保証保険法に基づき設立している団体であり存続とするが、県補助事業等を縮小 ・代表者への県職員就任を22年度中に中止	2 (H21)	
素案どおり		
素案どおり		
<抜本的見直し> ・運営費における県負担の割合が大きいことから、県支援のあり方を見直し、団体の自主的な運営を含めた抜本的な見直しを23年度までに検討 ・県補助事業を段階的縮小	94 (H24)	

所管部	番号	団体名	事業概要	素案(8月27日公表)	(単位:百万円)	
				見直し内容	実施時期	削減額
農	36	(社)岡山県畜産公社	まきばの館の管理等	<あり方検討> ・類似団体との統合も視野に入れた業務委託先の検討(H19.11) ・派遣している県職員(4人)の引き揚げを検討 ・県補助事業を縮小	21年度	25 (H21)
	37	(株)岡山県食肉センター	枝肉の部分肉処理に関する業務等	<その他> ・県産食肉の買い支えなど市場の補完的機能を担う団体であり存続		—
林	38	岡山県漁業信用基金協会	中小漁業者等が漁業近代化資金等の借入に際しての債務保証	<その他> ・中小漁業者に対する金融の安定化を図るため中小漁業融資保証法に基づき設立している団体であり存続とするが、単年度赤字となっており、安定した経営に向け検討		—
	39	(財)岡山県水産振興協会	漁業振興、漁業操業安全に関する事業等	<その他> ・漁業者の設備購入費に対する助成や、県内3ヶ所の増殖場の管理及び種苗の中間育成を受託しており存続 ・県補助事業を縮小		1 (H21)
水	40	(社)おかやまの森整備公社	環境保全を重視した森林の整備等	<その他> ・新たな経営改革スキームにより経営改善に取り組んでおり存続とするが県委託事業を縮小 ・環境重視へ経営方針を変更し、収益性が低くなっている中でさらなる経営改善を検討		24 (H21)
	41	(財)岡山県林業振興基金	林業労働者の社会保障制度加入に係る助成等	<あり方検討> ・基金造成完了後、運営形態のあり方を検討(H19.11) ・県補助事業を縮小	検討	10 (H21)
産	42	岡山県土地開発公社	公共用地等の取得、管理、処分等	<県関与の縮小> ・派遣している県職員(5人)の段階的引き揚げを検討	検討	—

最終方針		(単位:百万円)
最終見直し内容	削減額	
<あり方検討> ・類似団体との統合も視野に入れた業務委託先の検討(H19.11) ・派遣している県職員4人を21年度末までに引き揚げ ・県補助事業を縮小	25 (H21)	
素案どおり	—	
素案どおり	—	
素案どおり	—	
素案どおり	—	
素案どおり	—	
素案どおり	—	

所管部	番号	団体名	事業概要	素案(8月27日公表)	(単位:百万円)	
				見直し内容	実施時期	削減額
土	43	(財)岡山県開発公社	建物、施設等の取得、処分、管理等	<あり方検討> ・事務内容の見直し及び他団体との統合等の検討(H19.11)	検討	—
	44	(財)岡山県建設技術センター	建設技術者の研修の実施等	<県関与の縮小> ・派遣している県職員(10人)の段階的引き揚げを検討	検討	—
	45	(財)吉井川水源地域対策基金	水源地域の振興対策等	<その他> ・関係する団体から負担金を徴収したうえで水源地域対策特別措置法に基づく整備事業などに対して財政的支援を行っており存続		—
木	46	(財)岡山県牛窓海洋スポーツ振興会	海洋スポーツ・レクリエーションの普及振興、牛窓ヨットハーバーの管理運営	<あり方検討> ・指定管理者制度の指定期間を踏まえた団体のあり方を検討(H19.11)	検討	—
	47	(財)倉敷スポーツ公園	倉敷スポーツ公園の管理運営業務等	<あり方検討> ・指定管理者制度の指定期間を踏まえた団体のあり方を検討(H19.11)	検討	—
	48	(財)児島湖浄化センター周辺対策基金	児島湖浄化センター及び周辺地域の環境保全事業等	<その他> ・浄化センターは現在増設中であり、引き続き周辺地域の環境整備を図る必要があり存続		—
	49	(財)岡山県下水道公社	児島湖流域下水道の維持管理業務の受託等	<その他> ・児島湖流域下水道の維持管理を行っており、今後も引き続き県が施設を管理する方向であり存続		—

最終方針 (単位:百万円)	
最終見直し内容	削減額
<抜本的見直し> ・一部業務を(財)岡山県建設技術センターに移管し、現在保有している資産の早期処分に一定の目途を立て、その後に解散	—
素案どおり	
素案どおり	
素案どおり	
素案どおり	
素案どおり	

所管部	番号	団体名	事業概要	素案(8月27日公表)	(単位:百万円)	
				見直し内容	実施時期	削減額
土木部	50	岡山県住宅供給公社	住宅の建設、分譲事業等	<廃止> ・現在保有している資産の早期処分を進めて解散(H19.11)	21年度	—
教育委員会	51	(財)岡山県育英会	奨学金の貸与、学生寮の維持運営等	<その他> ・経済的な理由で修学が困難な生徒に奨学金を貸与する事業を実施しており存続 ・代表者への県職員就任の廃止を検討(H19.11)	21年度	—
警察	52	(社)岡山県防犯協会	防犯思想の普及宣伝、防犯団体の連絡調整	<その他> ・風俗営業管理者の講習や岡山ガーディアンズの活動支援など県民の安全安心を確保するため県業務を補完しており存続		—
本部	53	(財)岡山県暴力追放運動推進センター	暴力団員による不当な行為の予防に関する知識の普及等	<その他> ・事業所の責任者への講習の実施など県民の安全安心を確保するため県業務を補完しており存続		—

最終方針		(単位:百万円)
最終見直し内容	削減額	
素案どおり	—	
<その他> ・経済的な理由で修学が困難な生徒に奨学金を貸与する事業を実施しており存続 ・代表者への県職員就任を21年度中に中止	—	
素案どおり	—	
素案どおり	—	

※削減額は、事務事業見直しによる削減効果額に含む。

※内容欄の「H19.11」は、平成19年11月に取りまとめた外郭団体改革プランにおける見直しと同様のものである。